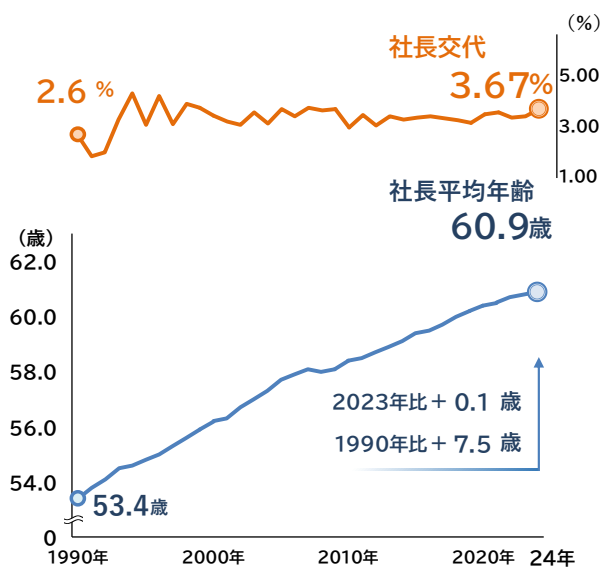


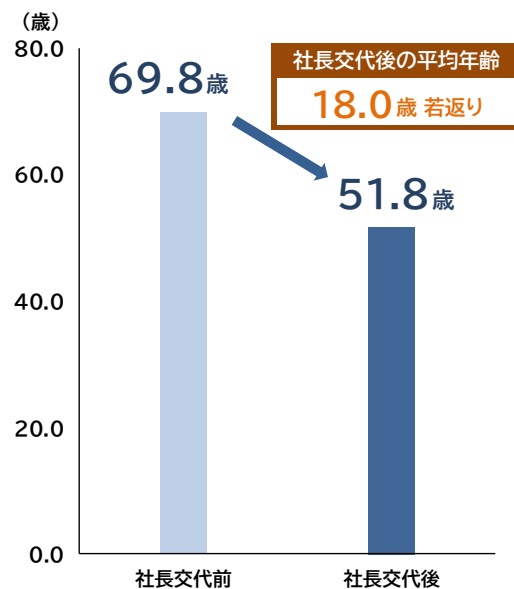
群馬県「社長年齢」分析調査（2024 年）

群馬県社長 平均年齢は 60.9 歳 過去最高値

社長平均年齢/社長交代率の推移



社長交代前後の平均年齢変化



「団塊の世代」が 75 歳以上の後期高齢者となる「2025 年問題」が到来、円滑な事業承継には中長期的な準備が必要となり対応可否が注目されている。帝国データバンク群馬支店は 2024 年 12 月時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録）から群馬県に本社が所在する企業（個人、非営利、公益法人等除く）の社長データを抽出し集計・分析した。

調査結果（要旨）

1. 群馬県内企業の社長の平均年齢は 60.9 歳（2024 年 12 月時点）
前年を 0.1 歳上回り、過去最高値
2. 社長交代率は 3.67%、社長交代は 749 社
3. 社長交代の平均年齢は 69.8 歳、新社長の平均年齢は 51.8 歳
4. 業種別では「不動産」が 63.2 歳でトップ

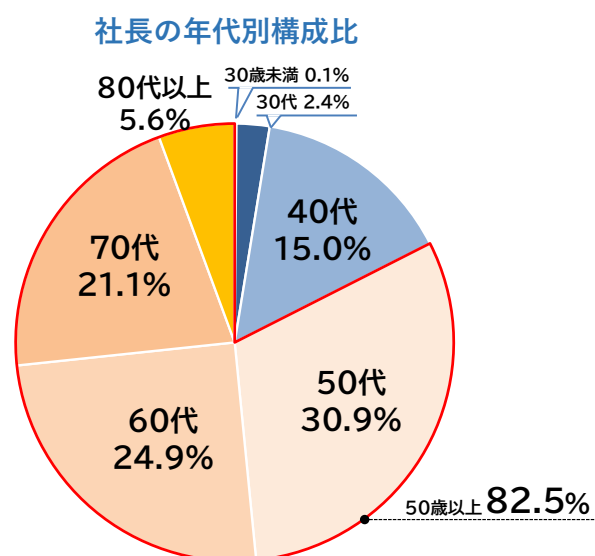
平均年齢は 60.9 歳と過去最高を更新

群馬県内企業の社長の平均年齢は、統計として遡れる 1990 年から上昇傾向が続き、2024 年は前年比 0.1 歳上昇の 60.9 歳となった。また、2024 年に社長が交代したのは 749 社、交代率は 3.67% で、前年（2023 年：3.37%）比 0.3 ポイント増と 2 年連続増加した。社長が交代する際の平均年齢は 69.8 歳で、社長交代後に就任する新社長は同 51.8 歳。社長交代により 18.0 歳の若返りがみられた。

＜年代別構成比＞「50 歳以上」の社長は 82.5%と高水準

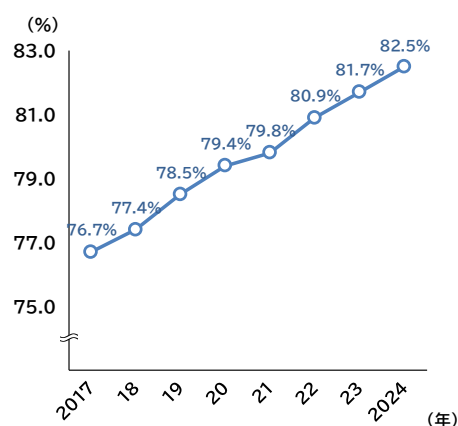
2024 年時点における群馬県内企業の社長の年代別構成比をみると、「50 歳以上」が 82.5%で全体の 8 割以上を占める結果となった。

起業や若手経営者の活力が注目されるものの、30 代以下は 2.5%と全国（3.1%）と比べて 0.6 ポイント低く、若手社長の割合は低位にある。



※小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100 とはならない

50 歳以上の構成比 推移



＜業種別＞「不動産」が 63.2 歳で最高

群馬県内企業の社長の平均年齢を業種別でみると、「不動産」が 63.2 歳と最も高く、「小売」（61.8）、「製造」「卸売」がそれぞれ 61.4 歳で続いた。「運輸・通信」は 59.7 歳と唯一 50 歳代だった。

業種別 社長平均年齢・構成比 (群馬県)

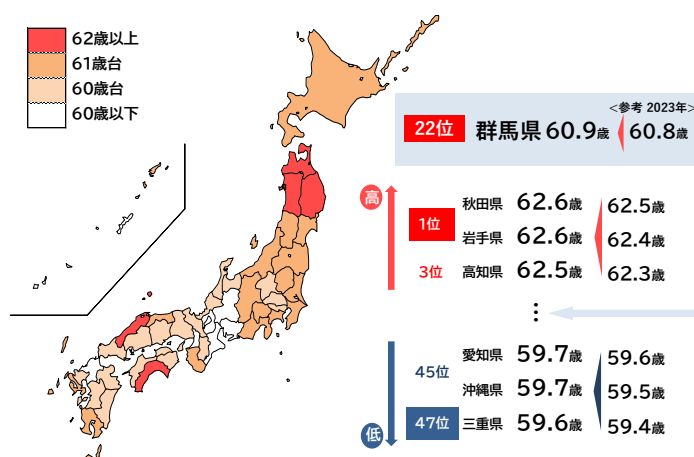
	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2024	対95年比
全体	54.8	56.2	57.7	58.4	59.4	60.4	60.9	+6.1
建設	53.7	55.1	56.7	57.7	58.3	59.5	60.1	+6.4
製造	55.9	57.2	58.8	59.4	60.3	61.0	61.4	+5.5
卸売	54.9	56.7	58.3	59.1	60.4	61.0	61.4	+6.5
小売	54.5	55.3	57.4	58.4	60.0	61.0	61.8	+7.3
運輸・通信	54.9	56.5	57.8	57.2	58.5	59.0	59.7	+4.8
サービス	53.9	55.9	57.1	57.3	58.5	59.9	60.2	+6.3
不動産	55.3	58.1	59.7	60.4	61.3	63.2	63.2	+7.9
その他	57.7	59.1	58.4	56.3	58.1	59.2	60.5	+2.8

※小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

<都道府県別> 群馬の社長年齢、茨城・栃木よりも低く

社長の平均年齢は全国で 60.7 歳。都道府県別でみると、秋田県 (2023 年比+0.1 歳) と岩手県 (同+0.2 歳) が 62.6 歳で最も高く、高知県 (62.5 歳、同+0.2 歳)、青森県 (62.3 歳、同+0.1 歳) が続いた。とりわけ、東北地方の 6 県がすべて全国平均 (60.7 歳) を上回り、社長の高齢化が顕著である。群馬県 (60.9 歳) は茨城県 (61.4 歳)、栃木県 (61.1 歳) を下回り、北関東 3 県で最も低かった。

一方、最も低かったのは三重県の 59.6 歳 (同+0.2 歳) で、8 年連続で最も低かった。



まとめ

群馬県内企業の社長の平均年齢は 60.9 歳と過去最高を更新した。全国 (60.7 歳) を 0.2 歳上回ったものの、茨城県 (61.4 歳)、栃木県 (61.1 歳) を下回り、北関東 3 県で最も低かった。また、社長交代に目を向けると、交代により新社長の年齢は 18.0 歳の若返りがみられたが、社長交代率は 3.67% (全国は 3.75%) と低位にとどまっている。

創業社長の個人的資質に依存した経営体制が続き、後継者育成に時間を要する企業は少なくない。後継者へ社長の座を譲ったものの、経営を補助するために前社長が会長職などで活躍し続ける事例もある。後継者の資質を見極め、円滑に事業承継をするには時間を要するため、計画的に取り組む必要性が高まっている。

都道府県別 社長平均年齢

	2023年	2024年	24年順位		2023年	2024年	24年順位
北海道	61.4	61.5	8	滋賀県	59.6	59.8	42
青森県	62.2	62.3	4	京都府	60.5	60.8	25
岩手県	62.4	62.6	1	大阪府	59.7	59.8	42
宮城県	61.1	61.2	16	兵庫県	60.4	60.5	32
秋田県	62.5	62.6	1	奈良県	60.6	60.8	25
山形県	61.3	61.3	14	和歌山県	61.3	61.5	8
福島県	61.3	61.5	8	鳥取県	61.0	61.1	19
茨城県	61.3	61.4	13	島根県	61.8	62.0	5
栃木県	60.9	61.1	19	岡山県	60.0	60.2	36
群馬県	60.8	60.9	22	広島県	60.6	60.7	28
埼玉県	60.8	60.9	22	山口県	60.6	60.7	28
千葉県	61.0	61.2	16	徳島県	60.6	60.9	22
東京都	60.0	60.1	38	香川県	60.3	60.4	34
神奈川県	61.2	61.2	16	愛媛県	60.6	60.7	28
山梨県	61.3	61.5	8	高知県	62.3	62.5	3
長野県	61.4	61.6	6	福岡県	59.8	59.9	41
新潟県	61.5	61.6	6	佐賀県	60.5	60.5	32
富山県	60.7	60.8	25	長崎県	61.4	61.5	8
石川県	59.8	60.0	40	熊本県	60.2	60.1	38
福井県	60.5	60.7	28	大分県	60.4	60.3	35
岐阜県	59.7	59.8	42	宮崎県	60.2	60.2	36
静岡県	61.1	61.3	14	鹿児島県	60.9	61.0	21
愛知県	59.6	59.7	45	沖縄県	59.5	59.7	45
三重県	59.4	59.6	47				

株式会社帝国データバンク 群馬支店長 直井明彦

【問い合わせ先】 横井幸一郎

TEL : 027-386-4041 FAX : 027-386-4040

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。